

平成16年度現場見学会が開催されました。

平成16年度現場見学会が、栃木県建設技術協会、CCI、地盤工学会との共催で開かれました。県・市町村・建設業関係者や県内の大学、高校などから86人が参加しました。

1. 月 日 平成16年12月22日(水)
2. 場 所 茨城県筑波郡伊奈町・谷和原村 (つくばエクスプレスみらい平駅駅舎整備、新駅周辺整備現場)
茨城県牛久市 (首都圏中央連絡自動車道牛久高架橋架設現場)
3. 概 要
 - つくばエクスプレスみらい平駅
 - ・ 秋葉原駅から16番目に位置するみらい平駅の駅舎整備現場では、外観はほぼ完成、内部の特徴としては幅広の自動改札口や男性トイレへのベビーベット設置等、バリアフリーの充実が図られていました。
 - 伊奈・谷和原丘陵部一体型特定土地区画整理事業
 - ・ みらい平駅に隣接した展望台より地区の南部分を見学しました。
 - 首都圏中央連絡自動車道
 - ・ インフォメーションセンター内で圏央道の概要説明を受けた後、牛久高架橋上部工現場を見学しました。
 - ・ 牛久高架橋の特徴は、合成床版を使用することにより主桁間隔を7mまで広げ経済性・施工性に優れた2主桁橋です。ピアと鋼桁をスタッドや鉄筋により剛結させたラーメン構造を採用し耐震性に優れており、支承が不用となるため維持管理のコスト低減を図っていました。

みらい平駅構内で説明を受ける



みらい平駅構内



土地区画整理事業



インフォメーションセンターで説明を受ける。



現地での説明状況



牛久高架橋

